

多地点遠隔アプリケーション

(NR-SW5000)

1. 概要

本製品は、三菱ネットワークカメラシステムであるMEL00K3/MEL00K4システムの多地点遠隔アプリケーションです。

三菱ネットワークビデオレコーダー最大16台に同時接続し、映像監視、記録映像検索・再生が可能です。1画面内に複数拠点のカメラを同時に表示する遠隔監視を実現しています。

2. 仕様

(1) 基本諸元

①レコーダー登録数	最大 255台
②同時接続レコーダー数	最大 16台(*1)
③カメラ登録数	最大 8160台
④グループ登録数	最大 32
⑤操作履歴	最大 100
⑥機器故障履歴	最大 1000

(2) 対応機種

①MEL00K4レコーダー	NR-9000/00、NR-9000/02、NR-9000/04、NR-9000/08、NR-9000/12、NR-9000/02C
②MEL00K3レコーダー	NR-5000、NR-5041、NR-5080、NR-5100、NR-5512、NR-5000C
③MEL00K μ II レコーダー	NR-3600A、NR-3640A(*1)
④MEL00K μ +レコーダー	NR-8100A(*1)

(3) 映像表示

①分割画面数	単画、4画、9画、10画、16画(*2)
②表示サイズ(*3)	最大表示サイズ フルHD (1920×1080)
③フレームレート(*3)	最大30fps
④機能	全画表示、自動切替表示、カメラ名称表示、映像の拡大表示 静止画キャプチャ(*4)

(4) 音声再生(*3)

①ライブ再生音声数	1台 AAC-LC/G.711(μ -law)(*5)
②記録再生音声数	1台 AAC-LC/G.711(μ -law)(*5)

(5) 再生制御(*6)

①再生対象レコーダー数	接続中の1台
②特殊再生	順方向再生、停止、一時停止、5分前/5分後
③特殊再生(単画時のみ)	逆方向再生、早送り/早戻し、コマ送り/コマ戻し、ちょっと前再生
④検索	
(a) 日時検索	再生したい映像を日時検索し再生
(b) アラーム検索	受信したアラーム記録映像を再生

(6) カメラ制御(*7)

①回転台	パン/チルト
②回転速度	高速/低速(パン/チルト共用)、オート
③プリセット呼出	16点(最大)(*8)
④ズーム制御(*9)	

(7) 状態表示

①状態表示	接続中のレコーダー/カメラの状態を表示
②機器故障	接続中のレコーダーで検出した機器故障を表示
③アラーム表示	接続中のレコーダーでアラームを表示

- (8) ダウンロード機能
区間ダウンロード機能 指定した期間のカメラ記録映像を多地点遠隔アプリケーション側にダウンロード (*10)
- (9) セキュリティー
パスワード 多地点遠隔アプリケーション起動時に、ログイン時のパスワードを設定することで第三者による無断使用を防止
- (10) コンピュータ要件
- ① OS
 - ア. 本アプリケーションのS/Wバージョンが2. X. X以前の場合
Microsoft社製 Windows 7(64bit)(*11)、Windows 8.1(64bit)、Windows 10(64bit)
 - イ. 本アプリケーションのS/Wバージョンが3. X. X以降の場合
Microsoft社製 Windows 11(64bit)
 - ② CPU
 - ア. 本アプリケーションのS/Wバージョンが2. X. X以前の場合
Intel Core i7-4XXX以上(第4世代(Haswell)以降)(*12)(*13)
 - イ. 本アプリケーションのS/Wバージョンが3. X. X以降の場合
インテル® Core™ プロセッサー・ファミリーの第12世代以降で、内蔵GPU(「インテル® HD グラフィックス」、「インテル® UHD グラフィックス」、「インテル® Iris® Xe グラフィックス」等)を搭載しているもの(*13)
 - ③ メインメモリ 8Gバイト以上
 - ④ ネットワークポート 100/1000BASE-T(推奨)
 - ⑤ モニタ FullHD(1920×1080)(推奨)(*14)
 - ⑥ HDD インストール時の空きHDD容量 40GB以上
- (11) ライセンス 最大1台(1台のコンピュータにインストール)
- (12) 同梱品
- ①リーフレット(使用上のお願い) 1部
 - ②ソフトウェア使用許諾契約書 1部
 - ③セットアップCD 1部(プロダクトID貼付済)
(取扱説明書は、PDFにてセットアップCDに同梱)

(本仕様は予告なしに変更することがあります)

- (*1) MELOOK μ II/MELOOK μ +レコーダーの同時接続数は最大4台
- (*2) カメラの種類、レコーダー本体でのカメラ設定により、表示できない場合もあります。MELOOK μ II/MELOOK μ +レコーダー接続時の分割画面数/カメラ割当には制限があります。
- (*3) ライブ映像/再生映像ともにレコーダー本体でのカメラ設定によって決まります。
- (*4) H. 264/H. 265画像の静止画キャプチャはJPEG画像で保存されます。
- (*5) レコーダー~多地点遠隔アプリケーション間の伝送レート、映像(H. 264/H. 265/JPEG)により、レコーダーからの音声配信が行われない場合があります。
- (*6) 特殊再生機能は、レコーダー本体で実現している機能です。従って、レコーダー~多地点遠隔アプリケーション間の伝送レート、映像(H. 264/H. 265/JPEG)によりスムーズな再生ができない場合があります。
- (*7) レコーダー(/カメラ)でサポートしていない機能は制御できません。
- (*8) 予めレコーダー側で設定されたプリセットを実行します。
- (*9) 表示されているライブ映像によっては、ズーム制御ができない場合があります。
- (*10) 区間ダウンロードされたデータは、それぞれのレコーダーの簡易ビューワを起動して表示します。
- (*11) MELOOK μ II/MELOOK μ +レコーダーの簡易ビューワは、Windows 7(64bit)では動作しません。MELOOK μ II/MELOOK μ +レコーダーと接続時は、Windows 8.1(64bit)をお使い下さい。
- (*12) Intel Core iシリーズの型番は、世代ナンバー:1桁+モデルナンバー:3桁で表現されています。第4世代以降(4X XX、5XXX、6XXX...)をご使用願います。
- (*13) CPU処理能力によっては、映像が正常に表示されない場合があります。
- (*14) CPUに内蔵のグラフィックコントローラーを使用するモニタ出力ポートに接続して下さい。nVIDIA、AMD等のグラフィックチップを使用するモニタ出力ポートの場合は、映像が正常に表示されない場合があります。

※Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

MELOOKは、三菱電機株式会社の登録商標です。その他引用された会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。